

# 乳幼児観察セミナー

## —その臨床的応用について—

乳幼児観察はエスター・ビックによって創案され、英国での精神分析の基礎訓練としてだけでなく、こどもやメンタルヘルスに関わる多職種の専門家の参加も多く、盛んに行われています。我が国では、主にタヴィストック・クリニックに留学した臨床家によって、乳幼児観察グループなどによって、すでに子どもに関わる専門職だけでなく、多彩な臨床家にその研修の機会を与えています。今年度は、乳幼児観察の臨床的応用として、乳幼児観察の経験によって治療者の技量への寄与、ワークディスカッションにおける討論の面白さ、さらに組織への新たな視点を提供するという、興味深いテーマについて論じるつもりです。乳幼児観察は奥深く、臨床家に多大な貢献を為すことが知られていますが、さらに乳幼児観察の重要性を再確認したいと思います。また、本セミナーは我が国で行われている乳幼児観察に関する研究会の中心となるようなフィールドとなることを目論んでいます。

**目 的：**本セミナーの前半では、乳幼児観察を日本で経験した講師に乳幼児観察に関する講義を行ってもらい、後半には2年間の乳幼児観察を終了した人から生き生きとした乳幼児観察の体験を語ってもらいます。

**参 加 者：**乳幼児観察の終了者、乳幼児観察に関心を持つ人であれば、職種は問いません。

**日 時：**①2023年9月17日（日） 13時～17時

②2024年3月17日（日） 13時～17時

**場 所：**小寺財団セミナールームおよび小会議室

**Zoomによるオンライン参加も可能です。**

**司 会：**①脇谷順子（杏林大学保健学部/認定NPO法人子どもの心理療法支援会）

②木部則雄（こども・思春期メンタルクリニック/白百合女子大学 発達心理学科）

**講 師：**①菅田雄介（大船こころの相談室）

乳幼児観察を終了した臨床家を対象に関東で実施したインタビュー調査をご紹介します。日本におけるこの訓練の成果がいかなるものであったのかを考えてみたいと思います。

②御園生直美（早稲田大学社会的養育研究所 客員次席研究員）

**Watch Me Play!**とは、英国 The Tavistock & Portman NHS で、主に里親家庭にいる乳幼児のために開発されました。子ども主導の遊びに大人が一对一で十分な注目を与え、養育者も支えるシンプルなプログラムです。現在では0歳から8歳に適応され、世界11ヶ国語に翻訳されています。

**討 論 者：**①木部則雄

②鈴木 龍（鈴木龍クリニック）

**定 員：**30名

**受 講 料：**12000円

**主催：**小寺記念精神分析研究財団

